



海谷眼科開院20周年記念

わかりやすい

「緑内障」「白内障」講座

海仁市民公開講座レポート



10月7日(日)グランドホテル浜松で海谷眼科開院20周年記念「海仁市民公開講座」が行われ約300の方が集まりました。これは、緑内障と白内障についてお二人の眼科専門医が講演されたレポートです。

第1部

緑内障から 生涯のQOLを守る

クオリティオブライフ(生活の質)

視野が徐々に欠けて
見えない所が増えていく

緑内障は成人した後に失明する原因第1位の病気です。40歳以上の有病率は現在6.7%、気付かずに過ごしている人が90%以上と推定されています。年齢とともに患者数は増え、高齢者が増えている現代社会ではさらに増えると思われています。

初期は部分的にぼやけたり見えない部分が出たりします。視野の中心部はわりと見えていたり、欠けている部分を両目で補ったりすることなどから、なんとなく見えているように感じるため病気の発見は遅れがちです。

視神経の傷みが原因
読書や車の運転が困難に

病気が進行すると、読書がしにくい、まぶしい、字がうまく書けない、車の運転が困難になるなど、生活に影響が出ます。病気の原因は視神経が傷むこと。眼の中を循環している水の流れが悪くなり眼圧が上がると、視神経に悪影響を及ぼします。

ところが、日本人の緑内障患者の約7割は正常眼圧。詳細のメカニズムは研究途上ですが、視神経の弱い方は眼圧



講師
福地健郎先生
新潟大学眼科学分野教授

座長
湯口琢磨先生
みどり台海谷眼科院長



が正常でも緑内障になる可能性が高いと考えられています。

眼底検査で早期発見
目薬や手術で治療

緑内障はOCT(光干渉断層撮影)で発見できます。網膜の断面を撮影し視神経が減っているか判断するもので、ほんの数秒で終わる安全な検査です。家族に緑内障患者がいる、強度の近視、低血圧、冷え症などの危険因子を持つ20歳以上の方は半年に一度、検診を受けることをお勧めします。緑内障の治療は種類によって異なりますが、目薬や手術が一般的です。現在の医学では進行を完全に止めることができないので「早期発見」と「管理」が何より大切。生活の質を生涯守るために定期検診を受けましょう。

第2部

身近な眼の病気 「白内障」について知ろう

老化現象の一つ
水晶体が濁る病気

白内障は年を重ねることによって、誰にでも生じる病気です。眼球の中にある水晶体が白く濁るもので、目がかすんだり、まぶしかったり、細かい字が読めなくなったりします。

老化現象の一つで怖い病気ではありません。完全に防ぐことはできませんが、適度な運動やバランスの良い食事を取り入れた規則正しい生活を送ることで予防を心がけましょう。

手術での根治が可能
生活に応じて時期を判断

白内障は手術で治すことができます。生活に不自由を感じた時に手術を検討すれば大丈夫。ただし、白内障かどうか自分で判断するのは禁物です。ほかの病気が隠れていることもあるので医師の診断を受けましょう。

受診の際「60歳ごろから目がかすむ」「去年の夏ごろから見づらい」など、症状が出た時期を医師に伝えましょう。その際、メガネやコンタクトなどを着けた矯正視力について伝えると正確な診断の役に立ちます。



講師
大鹿哲郎先生
日本眼科学会理事長
筑波大学眼科教授

座長
海谷忠良先生
医療法人社団海仁理事長



新たな視力を
手に入れるチャンス

手術は日帰りも可能です。術後は眼帯をしているので運転はできませんが、疲れない程度に目を使うことは問題ありません。

手術では濁った水晶体を取り出し、人工レンズを挿入します。その際、「単焦点眼内レンズ」や「多焦点眼内レンズ」を選びます。単焦点レンズは老眼と同じ状態ですが、健康保険の対象なので国内では99%が単焦点です。多焦点は老眼鏡がほぼ不要になりますが、先進医療のため一部保険適用となります。いずれも、新しいレンズで強度の近視を軽い近視にしたり乱視を矯正したりすることができます。医師と相談しながら生活に合った新しい視力を手に入れましょう。

海谷理事長からのご挨拶



今年、海谷眼科が開院20周年、かけ川海谷眼科が開院30周年、みどり台海谷眼科は移転開業11周年を迎えました。多くの患者様よりいただいた温かい激励、ご指導が大きなエネルギーとなり、ここまで走り続けることができました。心より感謝いたします。これからも患者様を主体に『海仁(海のように広く深い思いやり・慈しみ)』の心を常に忘れることなく情熱を持って眼科医療に取り組む所存です。今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

海仁グループ

海谷眼科

浜松市中心部の総合眼科診療所 すべての眼科領域手術・先進医療を提供
浜松市中区助信町 20-40 ☎ 053-476-3388

みどり台海谷眼科

浜松市高台地区を中心の地域に密着した眼科診療所(手術は行っていない)
浜松市中区和合町 154-36 ☎ 053-476-8814

かけ川海谷眼科

掛川市を中心に、磐田市、袋井市、菊川市など中遠地区の総合眼科診療所(平成31年1月新築移転予定)
掛川市中宿 46 ☎ 0537-23-1660